

はじめに

読解力はあらゆる教科の基礎・基本となるもの。読解力を高めるには、読む技術（読解スキル）を一つ一つきちんと身につけることが大切です。

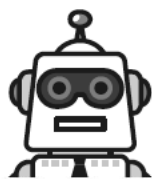
このテキストでは、文章を読むうえで大切な読解スキルを、具体的な作業を通して身につけることができます。

文章を読むうえでは、ただ目で文字を追うだけではなく、鉛筆でテキストの上をなぞったり、印をつけたりしながら、作業をすることが大切です。

また、自分が今どのような文章を読んでいるのか、どのような問題に取り組んでいるのかをはっきり意識することも重要になります。

作業したり考えたりすることを通して、文章はもっと身近で、おもしろいものになるのです。

ひとつひとつの読解スキルを着実に身につけて、読解マスターを目指しましょう。



総合問題 ①・②	76
① 文章の種類をとらえよう	4
② 文章のテーマをとらえよう	10
③ 筋道を追って読もう① 指示語	16
④ 筋道を追って読もう② 接続語	22
⑤ 説明の順序をとらえよう 段落と順序	28
⑥ 筆者の意見をとらえよう	34
⑦ 事実と意見を区別しよう	40
⑧ 意見の理由と根拠をとらえよう	46
⑨ 文章の要点をつかもう	52
⑩ 対比の観点で読もう	58
⑪ 短い文章を比べて読もう	64
⑫ 原因と結果をとらえよう	70

とくしく この本の特色・使い方

STEP 1

考えながら学ぶ 「2つの読解スキル」

毎回、キャラクターたちの話し合いを読みながら、その回で身につけるべき「2つの読解スキル」について考えながら学ぶよ。

STEP 2

かんたん 簡単な問題を通して 読解スキルを身につける

右のページで学んだ読解スキルを使いながら、実際に問題を解いてみよう。わからない場合は、右下の読解スキルのコーナーに戻ったり、「ヒント」を読んだりして考えてみよう。

STEP 3

きほん 基本問題でスキルの 練習！

短い基本問題を解きながら、読解スキルを試していこう。難しかったり、つまずいたりした場合は、前のページに戻って確認しよう。

STEP 4

スキルを使って文を 書いてみよう

「読み書きの基礎トレ」のコーナーでは、読解スキルに関わりのある言葉を使って、短文作成にチャレンジするよ。楽しく文を作ってみよう！

読解スキル1 文章の要点をつかもう

① 文章の要点をつかもう

② 文章の要点をつかもう

③ 文章の要点をつかもう

読解スキル2 文章の要点をつかもう

① 文章の要点をつかもう

② 文章の要点をつかもう

③ 文章の要点をつかもう

基本問題

① 文章の要点をつかもう

② 文章の要点をつかもう

③ 文章の要点をつかもう

基本問題

① 文章の要点をつかもう

② 文章の要点をつかもう

③ 文章の要点をつかもう

読解 文章の構成をつかおう

スキルアップ②


★本文を覚えて、問題に回答しよう。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

スキルアップ①

★本文を覚えて、問題に回答しよう。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。



「おはようございます。今日は朝のよい天気ですね。おはようございます。今日は朝のよい天気ですね。おはようございます。今日は朝のよい天気ですね。」

おはようございます。今日は朝のよい天気ですね。おはようございます。今日は朝のよい天気ですね。おはようございます。今日は朝のよい天気ですね。

おはようございます。今日は朝のよい天気ですね。おはようございます。今日は朝のよい天気ですね。おはようございます。今日は朝のよい天気ですね。

おはようございます。今日は朝のよい天気ですね。おはようございます。今日は朝のよい天気ですね。おはようございます。今日は朝のよい天気ですね。

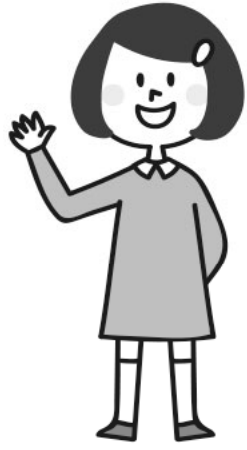
STEP 5

「スキルアップ」で力試し

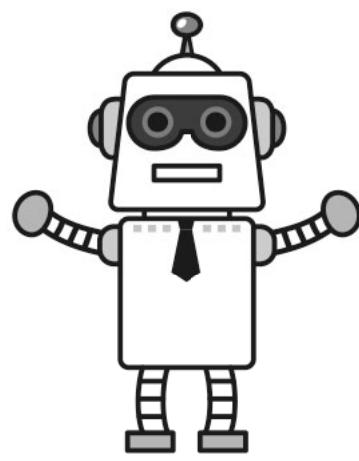
さいご じっせん
最後は実戦形式の「スキルアップ」で文章問題にチャレンジするよ。読解スキルを使いこなせば、きっとどんどん解けちゃうはず。「読み書きの基礎トレ」で学んだ力で、短文記述にもチャレンジしよう。



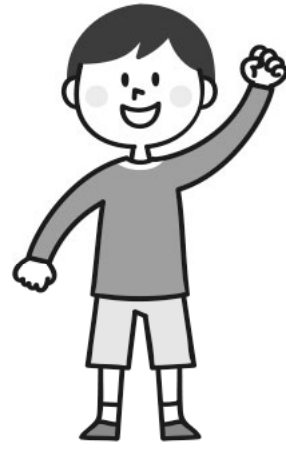
文章を読むのって、意外と楽しいよ。



読解スキルのコツ、つかんでみよう！



ぼくたちといっしょに勉強しよう！



筆者の意見をとりよせよう

考えてみよう

筆者の意見をつかむには？



夏休みにどこに行くかを家族で話したとき、ぼくと妹の意見が合わなくて、けんかになったんだ。妹はどうしてぼくの意見に賛成しないんだらう。



おたがいにいきたい場所を言い合うだけで、どうして行きたいのか、その理由を言わなかったんじゃない？



たしかに、そうかも。



具体例を挙げて説明したほうが、自分の意見に説得力が出ると思うわ。「〇〇山のそばには湖があって、釣りや散歩ができるよ。だから、ぼくは〇〇山のキャンプがいいと思う。」のようない方をすれば、わかってもらえたんじゃないかな。



そうだね。具体例を挙げたうえで、「だから、〜と思う。」のように言っと、説得力のある意見になるね。それは文章でも同じなんだ。

つまり、意見を述べるときには、意見を表す文末表現と具体例を挙げるのが大事になってくるんだ。

2つの読解スキル

筆者の意見をつかむ！

読解スキル① 意見を表す文末表現に線を引こう。

↓意見が読み取れるよ。

例 インフルエンザがはやっています。インフルエンザの予防には、手洗いとうがい、マスクをつけることが必要だと思ひます。

筆者の意見

インフルエンザの予防には、手洗いとうがい、

ことが必要だ。

読解スキル② 具体例を表す言葉を○でかこもう。

↓意見の理由が読み取れるよ。

例 読書は知識のはばを広げてくれるものだと言える。わたしは、江戸時代のことを書いた本を通して、たとえば、江戸時代の住まいや食生活などを知ることができた。

筆者の意見

読書によって、

が広がる。

読解スキルを身につけよう



◆ 次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

私たちは毎日どのくらいの量の水を使っているでしょう。

実は、日本人が一日に一人が使う水は約三百リットルになります。そのうち一番多く使うのはトイレとお風呂です。

日本の場合、私たちが使う水道の水のほとんどは川の水をためたダムからのものです。もし、雨の量が少なければ、ダムの水が少なくなります。そうになると私たちの暮らしに必要な水もたちまち足りなくなるでしょう。

ですから、私たちは水不足を防ぐために水を節約する必要があります。私たちが水不足を防ぐために水を節約する

たとえば、顔を洗うとき

は水を止めること、また、お風呂の残り湯を再利用することなど、水をむだ使いたないように心がけなければならぬと思います。



- (1) 意見を表す文末表現に……線を引きましょう。

↓読解スキル ①

ヒント

「思う」「考える」などは、意見を表すときに使われます。



「〜ではないでしょうか。」のように、問いかけの形で意見を示す場合もあるよ。

- (2) 具体例を表す言葉を○でかこみましょう。

↓読解スキル ②

- (3) 水不足にならないために必要なこととして、どんな具体例を挙げていますか。

こと。

こと。

まとめ 筆者の意見をつかむには

- ① 意見を表す文末に……線を引いて、筆者の意見をとらえよう。
- ② 具体例を表す部分を○でかこんで、筆者の意見の理由をとらえよう。



筆者の意見のとらえ方がわかってきたよね。次のページで練習してみよう！

基本問題

問1 次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

最近さいきんはメールのやり取りが増えて手紙を書く機会きかいがへっています。メールは便利べんりですが、手紙の文字からは書いた人の気持ちこころがより伝わるつたるように思います。これは実体験じつたいけんですが、けがで入院したときに、友人からもらった手紙を読んで勇気ゆうきづけられたことがあります。みなさんも手紙の良さを見直してみませんか。

- (1) 意見を表す文末表現いけんをあらわすぶんまつりげんに~~~~線を引きましょう。
- (2) 具体例を表す言葉を○でかこみましょう。
- (3) 筆者の最も言いたいことが書かれている一文を書きぬきましよう。

↓読解スキル①

↓読解スキル②

問2 次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

地球上のさまざまな生きものが絶滅ぜつめつの危機ききにあります。その一例が、ニホンカワウソです。すんでいた川が農業などでよごされたことや川岸がコンクリートで固められたことが原因げんいんだそうです。このことから、ニホンカワウソの絶滅の責任せきにんが人間にあることがわかります。生きものたちを守るためには、これ以上自然いじょうしぜんをこわしてはいけません。

- (1) 具体例を表す言葉を○でかこみましょう。
- (2) 筆者の言いたいことがわかる一文を書きぬきましよう。

↓読解スキル②

問3 次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

健康けんこうで規則きそく的な生活くわつに欠かせないのは早起せききだと言えるでしょう。ほとくの場合は、朝早く起きるようになって、きちんと朝あさご飯はんを食べるようになりました。学校に持っていくものを確認かくにんできるので、忘れ物わすれものをしなくなりまし。また、よゆうをもって登校とうがうするので、授業じゅぎょうにも落ち着いて取り組むことができるようになりました。

- (1) 具体例を表す言葉を○でかこみましょう。
- (2) 筆者の意見いけんがわかる一文を書きぬきましよう。

↓読解スキル②

↓読解スキル①



筆者の意見は初めはじのほうに書かれている場合もあるよ。

スキルアップ 1

★次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(齋藤孝「友だちいないと不安だ症候群につける薬」より)

一やってみよう

③段落で意見を述べている一文に~~~~線を引きましょう。

□(1) ②段落で挙げている具体例を通して筆者が伝えたかった意見を、次から一つ選び、記号で答えましょう。 ↓読解スキル②

ア だれかに何かをすすめられたときは、つまらなくても「面白かった」と伝えるべきだ。

イ だれかに何かをすすめられたときは、つまらなくても正直に感想を伝えるべきだ。

ウ 相手は本当の感想を言わないので、むやみに人に何かをすすめるべきではない。

□(2) ———線部「そこを拡大して伝えればいいのです」を、「〜思う」という形に書き直しなさい。 ↓読解スキル①

□(3) 筆者は、友だち関係を深くするにはどうすることが大切だと述べていますか。筆者の意見を、「時間とエネルギー」「資本」という言葉を使って、次の言葉に続くように書きましょう。
友だち関係を深くするには、

